

品 沖繩市 第65号 議会だより

第65号

令和2年5月13日



Okinawa city assembly news 2020



沖繩こどもの国 花まつり

主な内容

代表質問……………p3

一般質問……………p7

議案等の審議結果一覧……………p16



市議会ホームページは
こちらから▼



令和2年2月第407回 沖縄市議会定例会

月 日	日 程	備 考
2/18 火	施政方針・議案説明	施政方針聴取、議案の提案、説明
2/19 水	議 案 研 究	議案の研究
2/20 木		
2/21 金		
2/25 火	代 表 質 問	各会派を代表して行う質問
2/26 水		
2/27 木	議 案 審 議	議案への質疑（委員会付託及び付託省略）、 討論、採決
2/28 金 3/6 金	特 別 委 員 会	予算審査特別委員会
3/9 月	常 任 委 員 会	各常任委員会（総務・教育福祉・市民経済 ・建設）における付託案件の審査
3/10 火		
3/11 水	特 別 委 員 会	基地に関する調査特別委員会
3/16 月	特 別 委 員 会	予算審査特別委員会
3/17 火	一 般 質 問	市の行政事務についての質問
3/18 水		
3/19 木		
3/23 月		
3/24 火		
3/25 水	委 員 長 報 告 議 案 審 議	各委員会における審査報告及び採決、議案 の提案、説明、追加議案の審議

各会派の代表が市政を問う

～ 代表質問 ～

令和2年第407回定例会における代表質問は、2日間にわたり8会派から8人の議員が会派を代表して、施政方針や市政全般にわたる諸問題について質問を行いました。紙面の都合により一人2項目を要約して掲載しております。

なお、詳しい内容につきましては、会議録を市立図書館、自治会事務所でごらんになるか、沖縄市議会ホームページにて会議録検索システムもご利用いただけますのでご活用ください。





議員 星群派 伊佐強

発達障がいの子の支援について

質問 (仮称) こども発達支援センターの機能整備が行われる「かりゆし交流センターつくし園」は、乳幼児・学齢期・青年期支援を行うか。また、改修費は単費なのか、国庫補助か。

答弁 こどものまち推進部長 児童発達支援事業の対象者が乳幼児のため、現在は乳幼児のみを対象としています。が、新たに取組む保育所等訪問支援事業や障がい児相談支援事業は、18歳未満を対象として取組んでいきます。また、改修費は国庫補助事業の活用を予定しています。

質問 国庫補助で「つくし園」の建てかえは可能か。また、将来的にはいづごろ統合かを伺う。

答弁 こどものまち推進部長 かりゆし交流センターの建てかえ時期は、国庫補助事業改修事業の処分制限期間である10年経過後に検討を進めていきたいと考えています。それまでの間は、つくし園の機能拡充やこどもの育ちサポートセンターを含めた既存施設の有効活用で、(仮称)こども

発達支援センターの機能整備を図り、切れ目のない支援に取り組みでいきたいと考えています。

経済的理由により大学等への進学が困難な方を対象とした「給付型奨学金」の創設について

質問 給付型奨学金は、入学金・授業料の全てへ給付か。

答弁 教育部長 新たに創設する給付型奨学金は、大学等の合格後に入学金等の費用として給付します。給付金額は30万円を上限とし、給付者は10人予定しています。

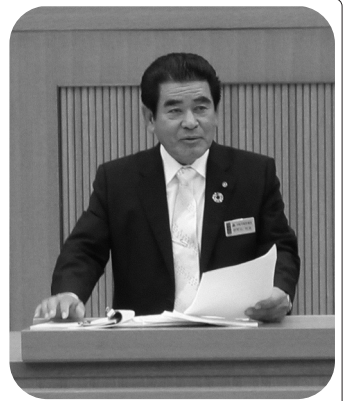
質問 給付型奨学金は、県内・県外・国外、全ての進学促進か。

答弁 教育部長 対象者は、県内の大学等で、県外大学へ進学を希望する学生は、県が実施する給付型奨学金制度を案内します。

質問 給付型奨学金を受けるまでの流れについて。

答弁 教育部長 申請手続は7月ごろ募集し、8月に奨学金を受け取る候補者の選定を行い、候補者が大学等に合格した際に、入学支度金を候補者の口座へ振り込む流れを想定しています。

その他の主な質問
○庁内窓口における通訳及び手話通訳の実施について
○「性の多様性」に関する教育現場の取り組みについて



議員 進躍派 栄野比和光

公立保育所の整備について

質問 老朽化している知花保育所の建てかえ場所、規模について。

答弁 こどものまち推進部長 知花保育所の建てかえは、知花6丁目のコロニーワークショップ沖縄が駐車場として活用している市有地に、4台程度の保護者駐車場を備えたRC構造の2階建てを予定しています。

質問 建てかえ後の旧知花保育所は、建物等をどのように活用されるのか。

答弁 こどものまち推進部長 現知花保育所は、施設の老朽化に加え、敷地は借地であることから、新園舎への移転後に解体する予定です。

高齢者の福祉について

質問 認知症高齢者を含め、入所者を最期まで看取りができる高齢者施設はあるか。

答弁 健康福祉部長 平成30年10月時点における中部地区医師会の在宅医療介護連携資源マップに登録している高齢者施設の情報は、少なくとも5カ所が看取りを実施しています。

質問 高齢者本人が自宅、有料老人ホーム等で最期を迎えたいと希望した時、支援する訪問診療、訪問看護、訪問介護等のサービスについて伺う。

答弁 健康福祉部長 訪問診療とは、医師が定期的に自宅や有料老人ホームを訪問して診療を行うサービスです。訪問看護とは、医師の指示のもと、看護師が自宅等を訪問して療養上の処置や状態観察、医療機器などを使用しながら療養生活を支援するサービスです。また、訪問介護は、介護福祉士やホームヘルパーが自宅などを訪問し、入浴、排せつ、食事などの身体介護や料理、洗濯、掃除などの家事を援助するサービスで、さらに、ベッドのレンタルや薬剤師の訪問などが受けられるサービスなどがありません。

その他の主な質問
○沖縄こどもの国について
○農業の振興について



会 議 員
護 憲 凛 の 会
諸 見 里 宏 美 議 員

日米地位協定について

質問 日米地位協定の抜本的な見直しについて、これまでどのような行動をとられてきたのか。また、基地から派生するあらゆる環境問題について、どう取り組んでいくのか。

答弁 企画部長 沖縄県と県内の軍用地等の所在する市町村で構成される沖縄県軍用地転用促進・基地問題協議会において、外務省、防衛省、在日米大使館などに対し、日米地位協定の抜本の見直しについて要請を行っています。要請内容は、米軍構成員及び軍属等の総数や軍種別、市町村別の内訳などの詳細な情報を地方公共団体への提供や、航空機事故、燃料流出等、合州国軍隊の活動に起因して発生する公共の安全または環境に影響を与える可能性がある事件事故について、関連する情報を関係地方公共団体への速やかな提供などです。また、航空機騒音被害の負担軽減

減に向けた三連協の要請にも合致するものとして、本年度、沖縄県は航空機映像収録システムを導入し、三連協の1市2町に収録カメラ10台の設置を予定しています。本市にはコザ小学校へ3台、北美小学校へ2台が設置されます。このシステムは嘉手納飛行場を取り巻く米軍機の場周経路の逸脱等の把握に効果を発揮するものと期待されています。今後三連協を初め、関係機関と連携を図りながら航空機騒音の負担軽減に向け取り組んでいきたいと考えています。

特別な支援が必要な児童生徒について

質問 特別支援教育補助者や看護師等の具体的な配置計画を伺う。

答弁 指導部長 市内小中学校24校における令和2年度の配置計画は、特別支援教育補助者各1人を配置し、看護師は、現在配置している2人のほかに、新たな申請者に応じて増員を計画しています。

その他の主な質問
○居場所を必要とするこどもの状況把握の取り組みについて

○CSF(豚熱)の感染により、全頭殺処分の対象となった養豚農家への支援内容について



公 明 党
高 橋 真 議 員

沖縄アリーナについて

質問 今年度の事業概要及び施設運用の進捗状況、並びに諸課題解決に向けた関係機関との連携、周辺への理解促進や対応策について。

答弁 企画部参事 令和2年度の事業概要は、沖縄アリーナの建設工事完成年度で、内装や外装の仕上げ工事と設備機器の設置及び本体周りの外構工事などを行う予定で、令和元年10月には指定管理者業務も始まり、供用開始に向け準備を進めています。また、交通渋滞などの諸課題解決に向けた関係機関との連携は、沖縄アリーナを核としたまちづくりをテーマに国、県、市、関係団体とも継続的に意見交換を進めています。庁内関係部署で横断的に連携しながら、地域や関係機関とも協力して取り組んでまいりたいと考えています。

質問 沖縄アリーナを最大限活用して、まちづくりの核となる主要施設として運用していく市長の決意を伺う。

答弁 市長 昨年、2023年に沖縄アリーナで開催されるFIBAバスケットボールワールドカップ中国大会を視察してきました。会場となった北京や上海等は2,000万人を超える大都市で、このような全世界に注目された大会が2023年に沖縄市で開催されることから、沖縄市や沖縄県を世界各国に対しPRができる素晴らしい機会になると考えています。大会を成功させるため、しっかりと機運醸成していくことが重要であると感じています。

質問 給付型奨学金の創設に関わる具体的な内容について

答弁 教育長 給付型奨学金の研究過程において、入学資金に関する相談が寄せられ、大学等へ合格しても、真っ先に入学金の支払いが課題として浮き彫りになっていくことがわかりました。経済的な事情で進学を諦めることがないよう、入学金相当額を給付する制度を創設したものです。一人でも多くの学生の学習意欲や進学という思いを、全力で応援していきたいと思えます。

その他の主な質問
○新型コロナウイルス対策について
○道路損傷等通報アプリケーション導入について



日本共産党
池原 秀明 議員

畜産業の振興について

質問 早期宮農再開に向けた環境整備の支援について。

答弁 経済文化部長 令和2年度当初予算に、豚熱により全頭殺処分被害を受けた農家の皆様への支援を目的にCSF緊急対策補助金を計上しており、宮農再開に向けての必要な支援について、農家の皆様の要望も伺いながら進めていきたいと考えています。

質問 豚熱の被害に遭われた預託農家の生活支援について。

答弁 経済文化部長 できるだけ早く養豚業を再開することができるよう支援することが重要だと考えており、そのための仕組みや支援内容については、被害農家の皆様の要望を伺いながら進めていきます。

市北部地域の道路整備について

質問 登川4号線の用地測量や用地購入等の進捗状況について。

答弁 建設部長 市道登川4号線は、令和2年度に用地測量や用地購入等を予定しており、今後とも地域住民や権利者の合意形成を図りながら、令和5年度の工事着手に向けて取り組みを進めていきます。

質問 登川38号線の詳細設計及び用地測量のスケジュールと進捗状況について。

答弁 建設部長 市道登川38号線は、平成29年度より一部狭隘区間の拡幅や歩道整備に取り組み、今年度は、平成30年度までに実施した予備設計を踏まえ、事業説明会を開催し、合意形成に取り組んでいます。令和2年度には詳細設計や用地測量を予定しており、今後とも地域住民や権利者の合意形成を図りながら、令和7年度の工事着手に向けて取り組みを進めていきます。

その他の主な質問

○(仮称)沖縄サーキットの整備について

○沖縄市工芸によるまちづくり基本計画の取り組みについて



自民党
町田 新 議員

持続可能な市政運営について

質問 「活力あふれる沖縄市」を牽引する市長の決意を伺う。

答弁 市長 市長就任以来、沖縄経済の一端を担う活力あふれる沖縄市を目指し、果敢に取り組んできました。令和2年度は沖縄アリーナが供用開始されることで、沖縄への新たな観光客や民間投資を呼び込むとともに、中心市街地への波及効果など、地域経済の活性化を牽引するものと確信しています。これからも地域経済の活性化により豊かな暮らしを育むなど、市民が夢と希望を抱き、誇りとする沖縄市の実現に向け、全力で取り組んでいきます。

質問 第5次沖縄市総合計画及び第6次沖縄市行政改革大綱の策定に際し、どのようにSDGsの理念を盛り込んでいくか。

答弁 市長 持続可能な行財政運営のためには、SDGsを推進することが重要だと認識しており、まちづくりの総合的な指針となる第5次沖縄市総合計画へ位置づけるとともに、第

6次沖縄市行政改革大綱にも関連づけを検討していきます。

沖縄アリーナについて

質問 駐車場や交通網等の周辺環境の整備について。

答弁 仲本副市長 課題解決に向けて、全庁的に取り組むとともに、国、県を初め、西日本高速道路株式会社と関係機関とも連携をより強化していきたいと考えています。

質問 地域活性化の拠点として、中心市街地への回遊性向上を図るための考え方を伺う。

答弁 経済文化部長 商店街の店主を中心に会議を開催し、民間主体で計画づくりを行う予定です。

大型イベント等の誘致計画について

質問 企画部参事 沖縄アリーナ株式会社による公式ホームページにて、アリーナの施設概要を発信しています。また、琉球ゴールデンキングスのホームゲームの開催のほか、既に2022年にはBリーグオールスターゲーム2022や、2023年にFIBAバスケットボールワールドカップ2023など、全国世界的にも大きな大会の開催が決定しています。

その他の主な質問

○教育の情報化について

○コザスター・コザチョイスの現状について



議員 輝派 誠
根 宗 仲

商店街の活性化について

質問 銀天街の活性化に向けた取り組みの具体的内容、手法について伺う。

答弁 経済文化部長 令和2年度に沖縄振興特別推進交付金を活用し、商店街活性化支援事業を実施する予定です。事業内容は、銀天街に地域交流拠点を設置し、その中で地域と一体となったイベントなどの企画運営を通して、人材育成並びに組織づくりを目指していきます。

リノベーションスクール開催による効果、連携事業について伺う。

質問 リノベーションスクール開催による効果、連携事業について伺う。

答弁 建設部長 空き家などの既存のストックを活用し、民間主導の公民連携で取り組むリノベーションまちづくりにおいて、これまで講演会を9回、スクールを3回開催し、まちづくりの担い手の発掘、育成に努めて

きました。その効果として、スクールに参加した講師がエリアのマネジメントも執り行うまちづくり会社の設立や、スクール参加者がイッペー通りにある遊休不動産を活用し、飲食店が開業するということも聞いています。連携事業として、まちづくり会社への必要に応じた市で行っている事業の情報提供や、まちづくりに関する講演会やシンポジウム、助成事業等の案内等を行っていきま

質問 リノベーションまちづくりにおける空き家及び空き店舗対策との連携について伺う。

答弁 建設部長 空き家対策との連携は、現在、空き家等対策推進計画の策定に向け取り組んでいることから、空き家等の利活用促進として、今後必要に応じて情報共有など連携していきたいと考えています。また、空き店舗対策との連携は、経済文化部において店舗の改修工事に係る費用を補助する事業があることから、関係部署と連携していきたいと考えています。

その他の主な質問
○観光ポータルサイト「KONZAWEB」の再構築について
○スポーツコンベンションシティの推進について



議員 なまき 大樹
星 隆之
あふ 稲

人材育成について

質問 自治体間あるいは、企業にも勝る魅力を醸し出し、有能な人材を獲得することに伺う。

答弁 市長 強くたくましい沖縄市を築いていかなければなりません。そのため、私は人材育成に力を入れていきます。採用方法を変えようということではありません。

職員の人間力が高まり、職員自体が魅力ある人間となる。このような職員があふれることで、市民を初め、若者にとっても働き甲斐のある職場、憧れの職場、誰もが働きたい沖縄市役所になると考えています。以上の人材育成を行うこと、そして採用を希望する若者がふえてきて、より有能な人材を獲得することができま

働き甲斐のある職場、日本一の市役所であると言っていただけの市役所を目指していきたいと考えています。

大学等への進学促進について

質問 給付型奨学金の受給資格や受給額、また沖縄市育英会との併用について伺う。

答弁 教育部長 令和2年度より新たに創設する給付型奨学金は、成績が優秀で修学する意欲があるにもかかわらず、経済的な理由で大学等へ進学することが困難な学生に対し、入学支度金を奨学金として給付する事業です。

県内大学等の入学金を参考に、上限を30万円、10人の学生に給付を予定しており、財源は一般財源となります。また、貸与型給付金を実施している沖縄市育英会との併用も可能です。



その他の主な質問
○公営火葬場について
○資源ごみについて

市政を問う

～一般質問～



令和2年第407回定例会における一般質問は、5日間にわたり20人の議員から市政全般にわたる諸問題について、多くの質問が行われましたが、紙面の都合により一人1項目を要約して掲載しております。

なお、詳しい内容につきましては、会議録を市立図書館、自治会事務所でごらんになるか、沖縄市議会ホームページにて会議録検索システムもご利用になれますのでご活用ください。

選挙などに関する掲示物について



議員 質問
市民から掲示物などに
対する相談・苦情はあるか。
議員 答弁
選挙管理委員会委員長
通学路でのぼりの旗で車が
見えにくく危ない。また、
選挙前のポスターなど掲示
をしてもいいのかなど、苦情や問い合わせが寄せ
られています。

電柱や街路樹などの掲示物は違法物に当たるか。

議員 答弁
選挙管理委員会委員長
候補者の選挙運動用ポ
スターは、市町村の選挙管理委員会が設置するポ
スター掲示場1カ所につき1枚に限り掲示するこ
とができ、その他の場所は一切掲示することはで
きないことから、電柱や街路樹へののぼり、看板
横断幕等は、公職選挙法に抵触する事前運動とし
て一切禁止されます。

選挙管理委員会や警察の対応について。

議員 答弁
選挙管理委員会委員長
選挙管理委員会は、違
法掲示物を確認した場合、候補者の選挙事務所へ
撤去するよう口頭にて指導します。その後、撤去
されない場合は文書にて撤去を命じ、警察へも撤
去命令の文書を発信した旨の通知を送付します。

また、警察は、その内容や掲示方法につき慎重
に判断の上、警告及び検挙等、所要の措置を講じ
ていくことです。選挙管理委員会も、市道や
街路樹等に許可なく無断の掲示物は、管理者によ
る撤去を依頼しています。

議員 質問
現状を受け、今後の課題対策について。

議員 答弁
選挙管理委員会委員長
各候補者に対し候補
予定説明会等で、各候補者や政党に文書による注
意喚起を行うとともに、違法の掲示物は個別に口
頭にて撤去指導を行っていきます。今後も公職選
挙法の制度を周知させるとともに、市の関係部署
や警察などの関係機関とともに十分連携を図りな
がら、正確な選挙の管理執行を進めていきたいと
考えています。

その他の主な質問

- CSF（豚熱）対策について
- 道路損傷等通報アプリの導入について

スマホによる各種税の支払いについて



議員 質問
那覇市で「スマート収
納」が導入されるが、市
民への利便性向上及び収
納率向上から本市も導入
すべきと考えるが見解を
伺う。

議員 答弁
総務部長
那覇市は、市県民税、固定資産
税、軽自動車税、国民健康保険税、後期高齢
者医療保険料、介護保険料をスマートフォン
で手軽に納付できる「スマホ収納」を、令和
2年4月1日から導入することを表明してい
ます。

既に実施しているコンビニ収納の契約にス
マホ収納を追加契約で導入可能で、さらに、
1件当たりの手数料もコンビニ収納と同額で
あることから、本市も関連部署との調整を踏
まえ、市民の利便性向上の観点から、スマホ
収納の導入について検討していきます。

議員 質問
「スマート収納」を導入した場合の納付環
境の拡大のメリット、そして納付環境の拡大
により納期内納付がふえるか。

議員 答弁
総務部長
納付環境の拡大のメリットは、
市民の納付しやすい環境を整え市民サービ
スを充実することであり、納期内に納付して
もらえれば、催告書の郵送代や催告郵送にか
かる時間や手間が省けるなどのメリットがあ
ります。また、市税のコンビニ収納は平成23年
度から平成25年度にかけて段階的に導入して
おり、市税の納期内納付率は平成25年度以降、
毎年増加し、平成30年度で約78%です。

その他の主な質問

- 交通安全対策について
- 改正健康増進法について

有害鳥獣被害防止について



議員 功 祖 屋

質問 **カラスの現状について。**
 答弁 市民部長 カラスに関する相談は、平成30年度2件、令和元年度2件のうち1件は、ごみ袋が荒らされている相談です。

しかしカラスなどの野鳥は、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律により、捕獲や駆除は県による許可が必要で、むやみに捕まえることができないものとなっております。

質問 **カラスが及ぼす影響について。**

答弁 市民部長 ごみ袋が荒らされることや、親鳥が卵や雛を守ろうとして威嚇するなどの生活被害、また農作物被害などの影響が考えられます。

質問 **カラスが及ぼす影響に対する対策について。**

答弁 市民部長 カラスがふえる要因として、市街地には生ごみが多くあることが挙げられます。ごみ袋が荒らされる被害を防止するため、環境省のカラス対策マニュアルにごみ袋を目的の細かいネットで覆う方法や、生ごみをごみ袋の中心に入れ外から見えなくする方法などの対策があり、今後市民への周知等を行っていききたいと考えています。

質問 **今回発生したCSF(豚熱)は、カラスが感染原因の可能性はないか。**

答弁 経済文化部長 県へ確認したところ、今回の豚熱の各農場へのウイルスの伝播要因として、車両や人の出入り、豚の移動、野生動物を介してウイルスが農場内へ侵入した可能性があると推定されています。

その他の主な質問

○市内防犯カメラ設置について
 ○沖縄アリーナ建設工事について

横断歩道で起こる子どもたちの接触事故等について



議員 島田 茂

質問 **学校教育の一環として、横断歩道を渡る小中学生に、渡りきった後に車の運転手にお辞儀することを教えている。こうしたお辞儀をする行為によって、運転手に運転の姿勢を正されるような気持ちにさせる効果があると聞く。本市でも取り入れてもらえないか見解を伺う。**

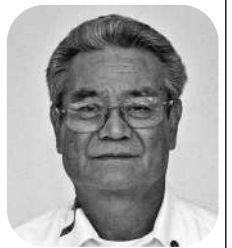
答弁 指導部長 本市でも、中学生が停車をした運転手に振り返って一礼をして横断を終わったことを、教育長みずから体験され、校長会や教頭会で「朝から気持ちがよくて、この子どもたちの心の豊かさをとても感じました」と、教育長みずから話しています。また、当該生徒が通っている学校の校長先生、教頭先生に、ぜひ、心の教育を引き続きやっていただきたいというのを伝えていきます。今後、こういう学校が一つでも多くなるよう周知啓発に努めながら、また、運転手が変わっていくような取り組みを子供たちからスタートできるように、啓発に努めていききたいと考えています。



その他の主な質問

○沖縄市青少年センターの星空教室について

登川クランク交差点の進捗状況について



議員 小谷 良博

質問 **豚熱の発生時には農民研修センター周辺は混雑しており、登川クランク交差点も大変渋滞していた。今後不測の事態が発生すると県は農民研修センターを使用することも想定されるが、登川クランク交差点の改修工事の進捗状況を伺う。**

答弁 建設部長 登川クランク交差点は、国道329号に県道26号線と、市道登川48号線がおの取りついている2つの交差点で構成されており、変則的な交差点のため、朝夕の交通が集中する時間帯に渋滞が発生しています。

渋滞の対応策として、県道の改良について、これまで県へ調整や申し入れを行っていますが、当該交差点は沖縄地方渋滞対策推進協議会における主要渋滞箇所該当しないため、県としても事業化は困難な状況と伺っています。本市として、当該地域の一日でも早い渋滞緩和を図るため、今後道路法上の協議を踏まえ、本市が主体となって道路改良に取り組むこととし、令和2年度は道路の線形を決定する道路予備設計を実施しながら、国道及び県道管理者や県警等の関係機関との調整協議を進めていきます。

その他の主な質問

○子どもの居場所づくりについて
 ○登川喜納口原の雨水計画について

読書バリアフリーについて



議員 上地 崇

質問 沖縄市立図書館における、読書への支援が必要なかたへの配慮や取り組みについて。

答弁 教育部長 映像モニターを大きく表示する拡大読書機や図書資料の活字を読み上げる音声読書機などに加え、読み上げ音声付き電子書籍等のデジタル図書、それから低視力者や高齢者でも読むことができる大活字本、文字を読むことや本を理解することが苦手な人でも優しく読めるＬＢブック、点字図書などを所蔵しています。

点字データやデジタル図書、データ等のダウンロード可能なネットワークサービスであるサビ工図書館との連携により、所蔵していない資料等も利用可能になるサービスや、また、対面読書等のサービスを行う読書サポート室の整備により、視覚障がい者等の活字を読むことに困難や不自由を抱える人が読書を楽しむことができるよう、環境整備に取り組んでいるところです。

質問 昨年6月に「読書バリアフリー法」が成立した。本市の見解と今後の対応について。

答弁 教育長 無料で郵送貸出の実施に向け、現在郵便局と調整しているところです。また、今年1月には翻訳ボランティアそよかぜが結成されており、今後は活字図書の音訳等を行い、視覚に障がいのある方の読書をサポートするサービスに取り組んでいきます。

質問 電子図書館について。

答弁 教育長 現在、電子書籍は所蔵しておりませんが、先進館の事例を参考にすることもに社会情勢を注視しながら、電子書籍の導入について今後調査研究していきたいと考えています。

その他の主な質問

- 危機管理意識の向上について
- 特別支援教育について

市道南桃原62号線の側溝整備計画について



議員 森山 政和

質問 整備計画の進捗について。

答弁 建設部長 市道南桃原62号線は、地形等により側溝の流末に課題があったことから、平成23年度より対策の検討を進め、複数の案を作成して各権利者の合意形成を図ってきました。

平成29年度に権利者の合意が得られたことから、平成30年度までに設計を完了したところです。今後は住民説明会を実施し、令和2年度に用地測量を実施する予定です。

質問 住民説明会の開催について。

答弁 建設部長 住民説明会は年度内の実施を予定していましたが、開催時期について自治会長と調整した結果、4月以降に実施することとしています。

質問 着工時期について。

答弁 建設部長 当該路線は令和2年度に用地測量、令和3年度に用地購入等を行い、令和4年度の工事着工及び完了に向け、取り組んでいきたいと考えています。

今後とも周辺住民や権利者の合意形成を図りながら、着実な事業進捗に努めていきます。

その他の主な質問

- 教員の働き方について
- 道路愛護団体への助成について

会計年度任用職員制度を充実させ、正規雇用を拡大し、安心して働くことができる職場をつくることについて



議員 前宮 美津子

質問 今年度、募集しても応募がなかった非正規職員数を伺う。

答弁 総務部長 募集に対して応募が少なかった主な職種は、保育士やケースワーカー等の専門職が特に少ない状況で、また、最近では一般事務職も応募が少ない状況です。

質問 次年度に向けて、会計年度任用職員は充足されるかと考えているか。

答弁 総務部長 会計年度任用職員制度は、これまでより処遇改善が図られていると考えているが、現在、官民間問わず人手不足が深刻化している状況から、広く公募を行い人材の確保を図っていききたいと考えています。

質問 今年度、各部局から何人の職員増員要望があったのか。

答弁 企画部長 令和2年度沖縄市一般会計予算における各部局からの会計年度任用職員の要求人数は1,407人で、決定人数は1,172人です。令和2年度沖縄市各部局における正規職員要求人数は62人です。配置人数は各部局間の異動で3人、増員で3人の計6人です。

質問 必要な職員を正規採用することについて。

答弁 企画部長 本市の職員数は、沖縄市定員適正化計画において、平成28年度から令和2年度を定めています。同計画における目標定員数を1,019人程度としており、令和2年度は、各部局からの定員増減要求を踏まえ3人の増員を行い1,018人です。

その他の主な質問

- ジェンダー平等社会の推進について
- 公的施設への学童クラブ建設及び分離・新設の計画について

国指定名勝「アマミクヌムイ」(越来グスク)について



議員 伊禮 悟

質問 越来グスクの城壁の復元について。

答弁 教育部長 グスクの姿を今に伝える資料が少ないことから、現状では復元は困難と考えています。しかし、戦前の越来グスクの様子を伝える新たな資料が見つかった際には、復元が可能かも含め調査していきます。

質問

尚泰久と尚宣威の人物像について。

答弁 教育部長 尚泰久は尚巴志の五男で、第一尚氏第6代の王として各地に寺院を建立し、万国津梁の鐘を初め、多くの鐘を寄進した人物として知られています。王に即位する以前の1435年には、越来王子に奉じられました。その際の配下には、尚円や大城賢雄がいたと言われ、また、越来地域には尚泰久ゆかりのある伝承や、ウスデークが今も伝わっています。

続いて、尚宣威王は、尚円の弟に当たり、第二尚氏第2代の王とされ、1470年には越来王子に奉じられ、その後、王位に就いたとされています。しかし、約6カ月で退位し、その後、越来に隠居した後、亡くなったと云われています。現在、嘉間良地域の比謝川沿いに、尚宣威王の墓と伝わる場所が所在しています。

その他の主な質問

- 新年度より導入される給付型奨学金について
- 東部地域及び北部地域への公共交通の導入について

大里地域の農道管理について



議員 金城 由美

質問 浸水対策について伺う。

答弁 経済文化部長 農道大里3号線、4号線付近は海抜が低い土地で、高潮と満潮が重なった際の水位の上昇や、大雨時の排水溝への土砂堆積等により、道路冠水が起これるものと認識しています。そのため、定期的に農道側溝や排水路の清掃を行っているところで、今後も引き続き適正な維持管理に努めていきます。

質問

農業振興地域と住宅地の間にある側溝が一部住居の生活排水用に使われている。大雨や台風時に、浸水、悪臭が発生する場所がある。管理状況を伺う。

答弁 経済文化部長 農道大里3号線横の排水路は、周辺の住宅等から生活雑排水が流入している状況で、これが一部の因として考えられます。同排水路は、先日現場を確認し、現在、排水路の清掃を行っています。今後とも、適正な維持管理に努めていきます。

その他の主な質問

- 県内最大級約1Kmにおける人口ピーチについて
- 大里地区の管路整備について



居場所を必要とするこどもの状況把握の取り組みについて



議員 友名 秀樹

質問 中学卒業後の進路未定者数(無職・ひきこもり)の実態について。

答弁 指導部長 市内8中学校の卒業生1,647人のうち、平成30年度の進路未定者数は47人、率にして約2%です。卒業生の進路未定者が無職か、またはひきこもりかということの実数把握はできておりません。

質問

中途退学者の状況について。

答弁 指導部長 中途退学者の退学時期と人数は、卒業生がかなり地区一円に広がっていることや、全県一区の高専学校もあることから、この数字の把握はしておりません。

質問

今後について、当局の方針を伺う。

答弁 指導部長 県立学校の協力を得たり、自治会長さんや民生児童委員の方々、他機関との連携をさらに密にとりながら、一人でも多くの若者が社会から孤立しないよう若者相談窓口を周知していきながら、一人でも多くの子どもたちが、社会のセーフティネットにかかるように努めていきたいと考えています。

質問

こども(中学校を卒業後)の状況をどのように把握して支援しているか。

答弁 指導部長 本人や御家族からの相談や、また本市の教育委員会、青少年センターにおける若者相談窓口への相談により、状況の把握をしています。また、若者相談窓口の相談員は、関係機関の紹介をしながら、この子どもたちができるだけ社会の中で一緒に生活できるような相談支援を行っているところです。

その他の主な質問

- 「全国戦災史実調査報告書」沖縄県版について
- 中頭地方視聴覚協議会(ライブラリー)の事業実施の終了後について

市立図書館の図書資料の充実について



議員 二階 健二 眞栄

質問 本市の蔵書計画について。

答弁 教育部長 沖縄市立図書館整備基本計画の蔵書計画に基づき、利用者のニーズや現状に合うよう見直しを図りながら、魅力ある蔵書構成や生涯学習に役立つ図書館として、図書資料を充実させていきたいと考えています。移転開館前の冊数は約18万冊でしたが、現在は約25万冊です。児童書や郷土資料に力を入れながら、最終的には35万冊を目標に整備を続けていきたいと思っています。

質問 障がい者サービスとして、音声メディア、大活字本の拡充や、図書郵送・宅配サービスについて

答弁 教育部長 視覚障がい者等の読書環境の整備の推進に関する法律が令和元年6月に施行されました。本市市立図書館の取り組みとして、障がい者サービス関連資料のデザイン図書48点、大活字本657冊、点字図書122冊、Lレブック29冊を所蔵しており、今後もさらなる拡充に努めていきます。また、視覚障がい者に対し、無料で郵送で貸し出しを行うサービスの実施に向け、郵便局と現在調整中です。

質問 兄弟・姉妹都市、友好都市等の図書資料コーナーの設置について。

答弁 教育部長 本市関連部署や兄弟・姉妹・友好都市の公共図書館にも協力をいただきながら資料収集を行い、各都市の文化や歴史を学べる都市資料コーナーの設置に向けて取り組んでいきたいと考えています。

その他の主な質問

- 子どもの読書活動の支援体制について
- おきっこ共同宣言の啓発・周知について

生活保護について



議員 八義 高江洲

質問 生活保護世帯数と人数について。

答弁 健康福祉部長 令和2年1月末現在、生活保護世帯数は4,192世帯で、被保護者数は5,314人です。

質問 生活保護利用期限内に決定した割合について。

答弁 健康福祉部長 生活保護の申請から決定までの期限は、法定期限14日以内と特別な理由がある場合の30日以内です。平成30年度の新規申請件数は496件で、そのうち開始となった件数444件のうち、14日以内の処理は245件、15日から30日以内の処理は199件です。また、却下となった件数は25件、取り下げ件数は27件です。

質問 生活保護利用期限内に決定できなかった要因について。

答弁 健康福祉部長 平成30年度新規申請件数496件のうち、調査が30日以上過ぎたものはありませんが、法定期限である14日以内に決定できなかった主な理由は、関係資料の提出おくれ、資産調査や扶養義務調査に時間を要したためなどです。

質問 ケースワーカー1人当たりが担当している保護世帯の件数について。

答弁 健康福祉部長 令和2年1月末現在、生活保護世帯数は4,192世帯、ケースワーカーは39人、平均で約107世帯です。しかしながら、ケースワーカーには正職員と嘱託職員があり、持ち件数を均一にすることはできず、正職員の中には140件を超えて担当している職員もいることから、今後、調整していききたいと考えています。

その他の主な質問

- コザ十字路銀天街について
- 地下1階のレストランについて

上下水道事業について



議員 一郎 山良 瑞慶

質問 4月からの統合に当たり、初代上下水道局長の思いを伺う。

答弁 水道局長 さきの12月定例会において、下水道事業における地方公営企業法の適用及び水道事業と下水道事業の組織統合について承認をいただき、令和2年4月1日から新たに上下水道局として運営を行う運びとなりました。

両事業は、全国的に老朽施設の更新、あるいは耐震化等による整備費用の増大、また、人口減に影響される収益の減少などにより、厳しい財政状況について懸念されています。本市の人口は、現在のところ増加傾向ですが、将来的には減少に転じていくことが予想され、給水収益及び下水道収益の減少について、あらかじめ想定していく必要があると考えています。

そのため組織の統合後においても費用対効果を意識しながら、必要な施設整備を実施するとともに、上下水道職員一丸となって財政基盤の安定と市民サービスの向上に取り組んでいきます。



その他の主な質問

- 日本一ユニークな動物園について
- 成年年齢引き下げについて

ICT活用、先端技術研究との連携体制について



議員 質問
 沖繩ＩＴイノベーション戦略センター（ISCIO）との連携促進のための了解覚書（MOU）締結の検討について。
 元 直 萌 議員
 高 答弁 経済文化部長 沖繩

質問 琉球大学との地域包括連携について、経緯、現状を伺う。

答弁 企画部長 これまで琉球大学とさまざまな分野で連携してきた実績も踏まえ、平成30年3月26日に包括連携協定を締結しています。現在、総合計画を初め、各個別計画に審議委員の参加により、各施策の推進に協力していただいています。

質問

今後のさらなる連携に向けて。

答弁 企画部長 さらなる地域社会の発展には、琉球大学が持つ高度な専門性を各施策に取り入れることが重要と考えており、まちづくりの総合的な助言や中心市街地の活性化、職員の人材育成など、多岐にわたる分野において大学と連携を図っていきたくと考えています。

質問

沖繩市CIO（情報統括責任者）の検討について

答弁 企画部長 CIOとはICT戦略の立案や実行、情報資産の管理やIT関連システムへの投資に対する意思決定などを行う責任者と言われています。CIOの設置は、ICT活用の統括的な推進、実行、運営等に向け、他自治体における設置状況、運用効果など、調査研究していきます。

その他の主な質問

○子育て環境充実に向けた自治会公民館等でのサポートについて
 ○シェアリングエコノミーによる地域活性について

沖繩市の産業振興について



議員 質問
 沖繩市が推奨する「泡盛」の銘柄は何か。
 新 答弁 経済文化部長
 沖繩県内には離島を

含め、さまざまな泡盛酒造所があり、それぞれが個性あふれる泡盛をつくっていますが、我が沖繩市に現存する酒造所は、県内最古の蔵元として、伝統の泡盛づくりを守り続けている新里酒造があります。

昭和63年に新里酒造を誘致したところから市が主催するイベントに活用し、また、当時の沖繩市観光協会や沖繩商工会議所等が開催する行事等には、つとめて市産品の泡盛を使ってもらうことを促進しており、30年以上たった現在でもその姿勢は変わりません。

よって、沖繩市が推奨する泡盛は新里酒造が製造する泡盛です。



その他の主な質問

○泡瀬地域の津波対策について
 ○感染症蔓延（パンデミック）を防ぐ体制について

自治会運営・市民生活支援について



議員 質問
 現在の医学では、カラオケが認知症の予防に効果的ということに注目されている。歌を歌うだけでも脳が刺激され、さらに効果的な方法として、

1. 歌詞を丸暗記して歌う。
 2. 異性の曲を歌う。
 3. ほかの人が歌っているときに口ずさむ。
- などがある。市民の憩いの場として、カラオケ機器は必要と思う。以下、伺う。

質問 備品の購入支援におけるカラオケ機器（備品）について。

答弁 市民部長 カラオケ機器は、市が自治会を対象に行っている備品購入補助の対象で、自治会振興費補助金交付要綱に基づき補助を行っています。

また、その他の補助として、自治総合センターが実施している一般コミュニティ助成事業があり、カラオケ機器などはこの助成事業の対象となっています。



その他の主な質問

○観光・工芸・企業・産業・文化・芸能・空手・音楽・アート・ショー・スポーツ・ライブエンターテインメント市場について

沖縄アリーナの感染症対策室について



議員 桑江 直哉

質問 新型コロナウイルス感染症が大きな問題となっています。サブアリーナの感染症対策室としての概要を伺う。

答弁 企画部参事 平成28年6月に策定した(仮称)沖縄市多目的アリーナ施設等整備全体計画調査業務において、防災施設としての機能を検討しており、災害時におけるサブアリーナの利用方法として、災害時は被災地の感染症対策の徹底が求められ、人工透析患者など、治療が必要な方のスペースとして活用するとし、アリーナ完成後、関係課と協議し、その役割を設定していくと考えています。

質問 パンデミック等、感染症が蔓延した場合の利用は可能か。

答弁 企画部参事 世界的にも広がりを見せているコロナウイルスなどのパンデミックなどは、国、県、市町村それぞれに役割があるものと認識しています。施設整備についても、施設の役割として位置づけられる計画に沿って異なるという認識から、関係部署や関係機関と意見交換を図りながら取り組むことが重要と考えています。

- その他の主な質問
- 公文書の適正運用について
 - 燃えるごみ、資源ごみについて

防災行政について



議員 阿多 利 修

質問 国土強靱化地域計画は、どのような計画を策定する予定か。

答弁 総務部長 国土強靱化地域計画は、1. いかなる災害等が発生しようともまず人命のほうを最大限図られること。2. 国家及び社会の重要な機能が致命的な障害を受けず維持されること。3. 国民の財産及び公共施設に係る被害の最小化を図れること。4. 迅速な復旧、復興の4つを基本目標としています。沖縄市国土強靱化地域計画は海岸低地や土砂災害警戒区域等、地理的条件や風水害、地震津波などの災害種別を想定し、目標達成のためハード対策やソフト対策を進めるための基本計画で、令和2年度中に作成する予定です。

質問 防災マップの改定で、従来のマップとの違いや変わる箇所はあるか。

答弁 総務部長 現在の防災マップは、土砂災害危険区域の周知に重点を置き、作成されたものです。令和2年度の防災マップ改定は、平成30年に沖縄県が指定を行った津波災害警戒区域や、比謝川洪水浸水想定区域の周知、また本年度検討を行っている避難場所、避難所の周知を重点に置き、改定を行う予定です。

質問 東京防災のような防災アプリを作成してはどうか。

答弁 総務部長 市民に対する防災啓発は、出前講座やホームページ及び冊子などで行っています。今後はスマートフォンなどのデジタル機器を使用することは有効な手段と考え、防災アプリについて、その機能や導入に係る費用など、調査研究を行ってまいります。

- その他の主な質問
- プラチナ手当てについて
 - 広島カープやFC琉球、琉球ゴールデンキングスのさらなる応援体制の充実

沖縄こどもの国について



議員 喜友名 朝彦

質問 沖縄こどもの国の組織体制について。

答弁 企画部参事 沖縄こどもの国の組織体制は、園長を筆頭に、園長の補佐及び全ての課を統括する事務局長が1人、総務の役割を担う総務企画課5人、ワンダーミュージアムの運営を担うこども未来課26人、動物の飼育等を担う動物園課31人、施設全体の管理を担う環境整備課14人の4課78人の体制です。

質問 開園50周年事業の開催、また日本ユニークな動物園に向けて、今後の組織体制や職員待遇の強化について。

答弁 市長 日本ユニークな動物園にするという目標に向かって、現在、邁進しています。新しいライオン舎を初め、ホワイトライオンやジャガーの導入など、積極的に事業を推進した結果、令和元年度は平成16年度のリニューアルオープン以来、過去最高50万人以上の方々に御来園をいただいています。そして5月5日には開園50周年を迎えます。沖縄こどもの国が市民を初め、県民の皆様にも、積極的に職員採用を行い、これからの整備計画に合わせた適正な配置を行ってまいります。これからの50年を支える沖縄こどもの国の職員が働きがいのある職場として、また来園する子供たちにとって沖縄こどもの国が憧れの職場となるように、沖縄こどもの国と一丸となって取り組んでまいります。

沖縄市議会だより

～議会傍聴のご案内～

いつも市議会に関心をお寄せいただき、誠にありがとうございます。

傍聴にお越しくださる皆様の健康を守る観点から、新型コロナウイルス感染拡大の影響が収束されるまでの間、議会の傍聴をできる限りご遠慮いただきますようお願いいたします。

なお、皆様におかれましては、インターネット中継をご視聴いただきますようお願いいたします。

賛否の分かれた議案

議案番号	議案名	議決結果	会派躍進					会派輝					公明党			護憲凜の会			にぬふあ星おきなわ			日本共産党		会派群星		自民党					
			新屋勝	島田茂	柴野比和光	喜友名朝彦	金城由美	小浜守勝	小谷良博	仲宗根誠	嵩元直萌	伊禮悟	大城隼	新里治利	阿多利修	上地崇	藤山勇一	高橋真	高江洲義八	眞榮城健二	喜友名秀樹	諸見里宏美	森山政和	屋富祖功	稲嶺隆之	宮城浩	池原秀明	前宮美津子	桑江直哉	伊佐強	瑞慶山良一郎
第164号	令和2年度沖縄市一般会計予算修正案	否決 5:23	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	欠	○	○	○	×	×	
第164号	令和2年度沖縄市一般会計予算	可決 23:5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	欠	×	×	×	○	○

第407回定例会において賛否があった議案について ※議長は採決に加入しません。

※ ○:賛成 ×:反対 -:不在(退席含む) 欠:欠席

議会活動(12月～2月)

12月		
15日	第43回全国育樹祭の式典行事	宜野湾市
1月		
1月21日 ┆ 1月23日	議会運営委員会 行政視察	和歌山県和歌山市 兵庫県西宮市
1月28日 ┆ 1月30日	全国市議会議長会基地協議会 第83回総会	東京都
1月31日	中部市議会議長会議員・事務局職員研修会	宜野湾市
2月		
2月4日 ┆ 2月6日	全国市議会議長会 第108回評議員会	東京都
2月7日	第171回沖縄県市議会議長会定期総会	豊見城市役所

行政視察来市状況

月	日	団体名	人数	調査事項
1	27	東京都瑞穂町	3	沖縄市創業支援拠点事業の取り組みについて
1	29	千葉県習志野市	4	沖縄市中心市街地活性化基本計画について
1	30	愛媛県今治市	6	FC琉球について
2	4	大阪府豊中市	4	教育行政の現状と課題について
2	5	大阪府豊中市	4	東部海浜開発事業の進捗状況について

令和2年度沖縄市一般会計予算について



予算審査特別委員会委員



予算審査特別委員会審査の様子

令和2年度沖縄市一般会計予算について、2月定例会で10人の委員で構成される予算審査特別委員会が設置され、慎重に審査が行われました。委員会の審査経過及び結果について2月定例会本会議で金城由美委員長より報告がなされ、令和2年度沖縄市一般会計予算は原案可決されました。

予算審査特別委員会（10名）				
委員長	金城 由美			
副委員長	宮城 浩			
委員	仲宗根 誠	町田 裕介	眞榮城 健二	新屋 勝
	大城 隼	阿多利 修	桑江 直哉	前宮 美津子

令和2年2月 第407回定例会 審議結果一覧

提出者	番号	件名	議決月日	結果
市長	議案第128号	沖縄市空家等の対策の推進及び適正な管理に関する条例	3月25日	原案可決
〃	議案第129号	沖縄市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	〃	〃
〃	議案第130号	沖縄市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	〃	〃
〃	議案第131号	沖縄市行政財産使用料条例の一部を改正する条例	〃	〃
〃	議案第132号	沖縄市手数料徴収条例の一部を改正する条例	〃	〃
〃	議案第133号	沖縄市保育所条例の一部を改正する条例	〃	〃
〃	議案第134号	沖縄市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	〃	〃
〃	議案第135号	沖縄市立母子生活支援施設条例の一部を改正する条例	〃	〃
〃	議案第136号	沖縄市国民健康保険条例の一部を改正する条例	〃	〃
〃	議案第137号	沖縄市都市計画事業土地区画整理事業施行条例等の一部を改正する条例	〃	〃
〃	議案第138号	沖縄市管住宅条例の一部を改正する条例	〃	〃
〃	議案第139号	沖縄市消防団員の定員、任免、服務等に関する条例の一部を改正する条例	〃	〃
〃	議案第140号	市道路線の認定について	〃	〃
〃	議案第141号	財産の購入に係る契約変更について	〃	〃
〃	議案第142～155号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	2月27日	同意
〃	議案第156号	中頭地方視聴覚協議会規約を廃止する規約について	〃	原案可決
〃	議案第157号	令和元年度沖縄市一般会計補正予算（第5号）	〃	〃
〃	議案第158号	令和元年度沖縄市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	〃	〃
〃	議案第159号	令和元年度沖縄市介護保険事業特別会計補正予算（第5号）	〃	〃
〃	議案第160号	令和元年度沖縄市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3号）	〃	〃
〃	議案第161号	令和元年度沖縄市土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）	〃	〃
〃	議案第162号	令和元年度沖縄市下水道事業特別会計補正予算（第3号）	〃	〃
〃	議案第163号	令和元年度沖縄市水道事業会計補正予算（第2号）	〃	〃
〃	議案第164号	令和2年度沖縄市一般会計予算	3月25日	〃
〃	議案第165号	令和2年度沖縄市国民健康保険事業特別会計予算	〃	〃
〃	議案第166号	令和2年度沖縄市介護保険事業特別会計予算	〃	〃
〃	議案第167号	令和2年度沖縄市後期高齢者医療事業特別会計予算	〃	〃
〃	議案第168号	令和2年度沖縄市土地区画整理事業特別会計予算	〃	〃
〃	議案第169号	令和2年度沖縄市水道事業会計予算	〃	〃
〃	議案第170号	令和2年度沖縄市下水道事業会計予算	〃	〃
〃	議案第171号	令和元年度沖縄市一般会計補正予算（第6号）	〃	〃
〃	諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	2月27日	適任
〃	報告第69～70号	専決処分の報告について	〃	報告
監査委員	報告第71～76号	例月出納検査報告書	3月25日	〃
〃	報告第77号	財政援助団体の監査結果について（提出）	〃	〃
〃	報告第78号	公の施設の指定管理者監査結果について（提出）	〃	〃
議長	報告第79号	諸般の報告	〃	〃